

2015年3月研究会（中部地区）

日 時：2015年3月11日（水曜）18:00～19:30

会 場：名古屋商科大学大学院 伏見キャンパス1階 E11 教室

報告者：宮田 則夫氏（宮田電工株式会社 取締役会長）

テーマ：『親族以外の後継者への事業承継と、私の承継事例から』

司 会：齋藤 孝一（名古屋商科大学大学院教授）

主 催：一般社団法人事業承継学会

講師プロフィール

宮田 則夫（みやた のりお）

—講演者プロフィール—

1945年8月8日豊田市生まれ。66年旭電気商会。79年宮田電工(株)設立代表取締役。06年宮田電工(株)取締役会長就任。12年東海学園大学経営学研究科修士課程修了。その他、豊田中央商店街振興組合理事・青年部会長、愛知県商店街振興組合連合会理事・青年部長、豊田商工会議所議員・青年部長、全国商店街振興組合連合会青年部副部長、新豊田商店街振興組合理事長、豊田市異業種交流会会長などを歴任。

<著書>

「バカ息子より猫に会社を継がせたいと考えている経営者へ」

中小零細企業の賢い会社の継がせ方

—親族以外の後継者への事業承継のススメ—（文芸社・2015年2月出版）



<講演要旨>

父親が経営する電気工事店で経営経験を積み重ねてきた宮田会長は、昭和54年、33歳で宮田電工株式会社を創業。社長在任中の27年間、一度も赤字を出さず、無借金の健全経営を継続されました。その間に父親の会社を承継される一方で、61歳の時には中継ぎとして弟に社長の座を譲り、4年後には血縁関係の無い甥（妻の妹の長男）を最終的な承継者として社長に就任させ、事業承継を完了されました。社長退任後には大学院に入学し、「親族以外の後継者への事業承継」をテーマに研究されました。今回の講演では、地元中小企業へのアンケート調査結果を元に「親族以外の後継者への事業承継」の特徴と、ご自身が経験された甥への事業承継における現場の生の声を公開していただきました。講演の結びでは「事業承継の成功要素の根幹となるものは、経営者の人生観であると考えられます。人生観から誘発される経営者の価値観、生き方や行動様式などが事業承継における重要な決断や円滑な移譲に最も大きく作用したり影響し、成否を左右します。そのため、経営者が正しい人生観を持っていれば事業承継において恐れることは何もないといえます。経営者の人生観以外の課題があるとすれば、それは決断力だけです。」とまとめられました。

その後、事業を承継された甥の影浦社長にもご登場いただき、公務員（教職）を辞して、全く未経験の業種の会社を引き継ぐ決意と覚悟を抱くまでの変遷を明快にご報告いただきました。

血縁関係の無い宮田会長の「人生観」に後継者が惚れ込み、強い信頼関係のもとに円滑な事業承継を成し遂げられた親族外承継の真髓を公開していただきました。

研究会参加者：50名

